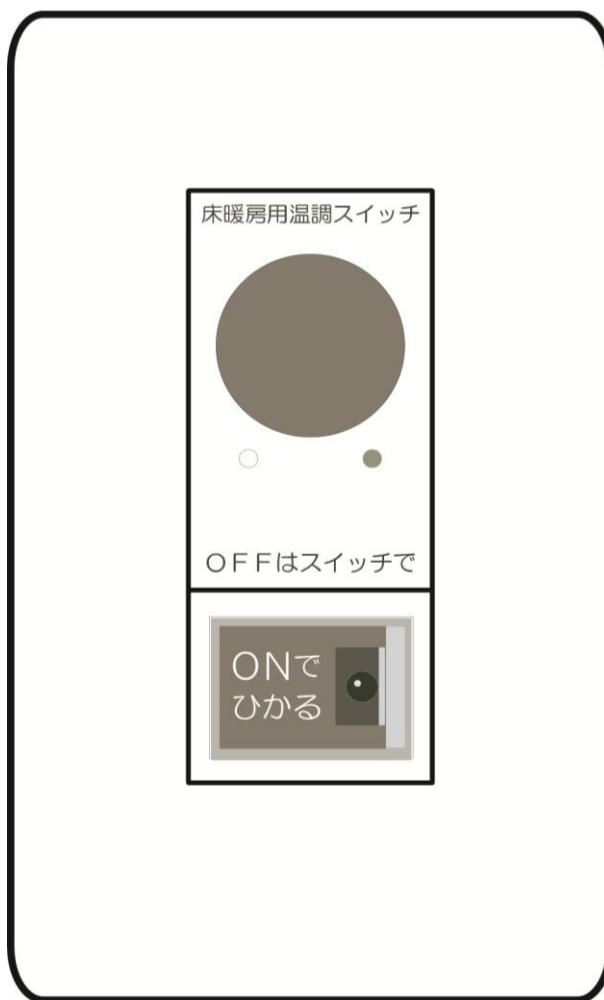




# 床暖房 取扱説明書

〈施工業者様へお願い〉  
本書(取扱説明書)をお施主様に  
お渡しいただけますよう  
よろしくお願ひいたします



# 安全上のご注意

## ⚠ 警告

以下は、「死亡または重傷を負う可能性がある」内容です。

🚫 機器の分解・改造・修理をしないでください。

感電、火災、故障のおそれがあります。

🚫 床暖房敷設部や温調スイッチに、水をかけないでください。

感電、火災、故障のおそれがあります。

🚫 床暖房敷設部や温調スイッチに、針や先の尖ったものを刺したりしないでください。

感電、火災、故障のおそれがあります。

🚫 スプレー缶、ライター等を近くに置かないでください。

火災、故障のおそれがあります。

## ⚠ 注意

以下は、「傷害を負うか物的損害が発生する可能性がある」内容です。

🚫 直射日光、高温、多湿、塵埃、引火性ガス、腐食性ガス、振動、衝撃のある環境下でのご使用は避けてください。  
故障、誤作動のおそれがあります。

🚫 温調スイッチの表面を水やアルコール等の薬品で拭かないでください。

漏電による感電、火災のおそれがあります。

**床暖房を安全にお使いいただくために、下記のことをお守りください。**

**床暖房敷設部に置いてはいけないもの**

ピアノ 熱によるひずみ、反りが発生するおそれがあります。また、調律が狂う可能性があります。

スプレー缶 熱でスプレー缶の中身が膨張し、爆発や火災のおそれがあります。

保温性の高いもの 布団、カーペット、座布団等を長時間同じ場所に置くと、変色・変形・焼損のおそれがあります。

床面に接する面積の大きいもの 篠箪、ソファ、ベッド、食器棚等。床面からの高さ5cm以上の脚付きのものであれば使用可能です。

**床暖房敷設部でしてはいけないこと**

ホットカーペットやコタツ等の暖房機器との同時使用はしないでください。

床材のひび割れや変色のおそれがあります。

床にビス・釘を打たないでください。

感電のおそれがあります。

**床暖房を安全にお使いいただくために、下記のことにお気を付けてください。**

床面に大量の液体がこぼれた場合は、すぐにふき取ってください。

漏電・火災のおそれがあります。

ふき取った後は、施工店様の点検を受けてください。

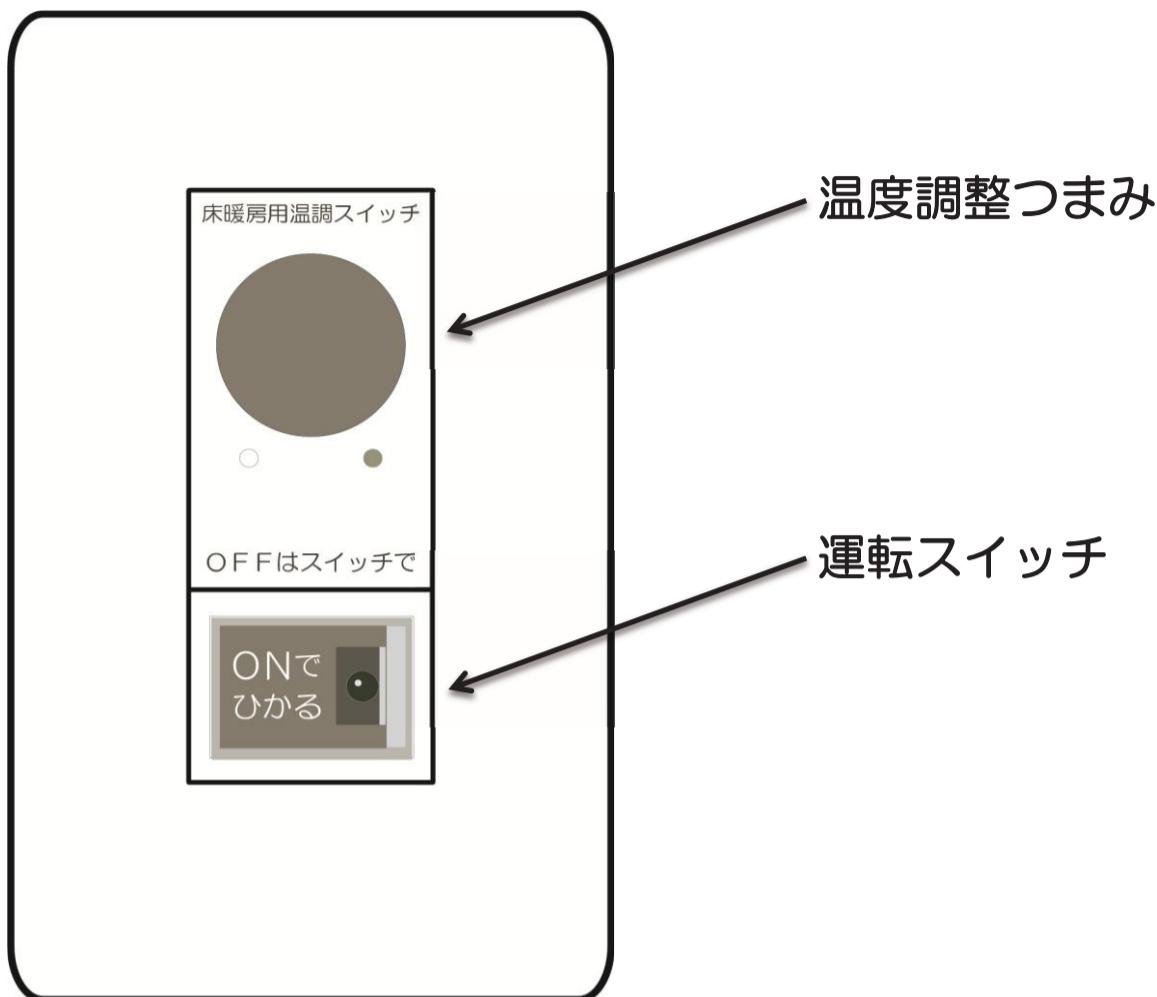
床面での睡眠等の長時間の接触をお避けください。

低温やけどを起こすおそれがあります。

特に乳幼児、お年寄り、ご病人、自分で温度調節できない方、皮ふ感覚の弱い方・

眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方・深酒・疲労の激しい方はご注意ください。

# 各部の名称とはたらき



## 使いかた

### ①運転スイッチを押す

- ・運転を開始し、運転ランプが点灯します。

### ②温度調整つまみで温度を調節する

- ・時計回りに回すと温度は高くなります。

### ③停止するときは、再度運転スイッチを押す

- ・運転を停止し、運転ランプが消灯します。

- ・温度調整つまみでは停止することはできません。

運転スイッチを押し、運転ランプが消えていることを確認してください。

## 仕様

定格電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
定格容量	400VA
使用周囲温度	0~35°C

# 故障かな？と思ったら

症状	ご確認ください
電源が入らない	分電盤のブレーカがOFFになっていませんか？ ご使用前に床暖用ブレーカがONになっていることを確認してください。
暖まりすぎる	温度設定は適切ですか？ 高いレベルに設定していると暖まりすぎる可能性があります。 温度調整つまみで調節し、ご使用ください。
暖まらない	室温は適切ですか？ 室温が低い場合、床暖房の暖まりが弱いと感じことがあります。 一時的にエアコン等で室温を20°C前後まで暖めていただくことで 快適にお過ごしいただけます。

上記の方法で症状が改善されないときは、速やかに床暖房の使用を中止し、ブレーカをOFFにして、販売代理店にご連絡ください。

## その他の症状

以下のような場合は、速やかに床暖房の使用を中止し、ブレーカをOFFにして、販売代理店にご連絡ください。

- ・煙、異音、異臭が発生した。
- ・温調スイッチの一部が変形・変色していたり、異常に熱い。
- ・床暖房敷設部に大量の水をこぼした。
- ・その他の異常がある。

## 製造・販売元

### 株式会社アルシステム

大阪本社  
〒532-0003  
大阪府大阪市淀川区宮原4-2-10 PMO EX 新大阪210号  
TEL : 06-7712-4335 FAX : 06-7657-9778

東京支店  
〒105-0001  
東京都港区虎ノ門1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア5F 525号室  
TEL : 03-6772-8550 FAX : 03-6880-4318  
E-mail : sales@irsystem.co.jp